

『新型コロナウイルス感染症の

ワクチン接種やPCR検査等の 対応について』

① コロナワクチン接種について

広島県内でもコロナワクチンの集団接種、個人病院での接種が始まりました。ご家族の中にも接種をされた方がおられるかと思えます。

緊急事態宣言が引き続き発令されており、坂町内の学校関係や保育園、子ども園のご家族の中にもPCR検査を受けたとの報告も増えてきました。

子ども達の健康状態、ご家族の健康状態を「健康観察ノート」により、記載していただいているところですが、微妙福祉本部より下記の事項についての連絡がありましたのでお知らせいたします。

ご家族がワクチン接種の副反応により発熱した場合は、かかりつけ医もしくは接種した機関に相談し、副反応による発熱であるということであれば、子ども達の登園は可能です。

② PCR検査について

ご家族の中にPCR検査を受けられた方がおられる場合は、結果の出るまで子ども達の登園を見合わせ、保育園の方に必ず連絡を入れてください。グループ園の中では、園児の中にも陽性者がでるなどして休園になるケースもありました。変異株は低年齢の子ども達への発症にも繋がっているようです。

広島県内の発症数や死者も増え、保護者の皆様の不安も多いかと思いますが、保育園の方でも保育中に発熱をした場合には直ぐに連絡を入れさせていただきますので、早めのお迎えをお願いいたします。

③ マスクについて

現在幼児クラスではマスクを着用していますが、気温も高くなったりすることで熱中症の心配もありますので、園庭ではマスクを外すなどの対応をします。引き続き、毎日2枚を準備していただきますようお願いいたします。

令和3年 6月の保育園だより

『環境へのアプローチ』

～梅雨期も楽しく絡み合い～

全国的に5月半ばより雨の日が続き、広島県も例年より早く梅雨に入りました。土砂災害警戒地域に保育園が立地しておりますので、大雨による警報や避難指示が町内に発令されますと、登園自粛やお迎えを緊急携帯メール(きっすノート)でお願いすることがあります。同時に坂町役場からの依頼があれば、緊急避難所の開設をすることもありますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

梅雨期でも子ども達は、「新しいレインコート買ってもらった!」と言って傘をさし、お気に入りの長靴をカパカパさせながら歩く姿はとても軽やかです。

「あまがえるをつかまえた!」と得意顔で見せ合ったり、雨上がりの水溜りにパチャパチャと入りお友だちと歓声をあげたり、雨水をすくって土や石と混ぜてみたりと、子ども達は雨水をもあそびの素材としていろいろな物と絡み合わせ、お友達と絡み合いながら、新しいあそびや遊び方を発見することを楽しんでいるように思えます。

幼児クラスでは、お天気の良い日は、かけっこやリレーをしたり、リズムに合わせて身体を動かし、保護者の皆様との触れ合いを楽しみにしながら、運動会を迎えようとしています。

まだ入園、進級後2か月余りなので、「みんなの中の一人」として、友だちに関心を持ち始めたところを成長として確認できる運動会になるといいなあと思っています。

乳児クラスの子もその様子を見ながらお兄さんやお姉さんがしていることや遊んでいることに、いつも興味津々です。「見てごらん!」と言わないでもじっと見たり、まねっこをしたりとあそびの幅も広がり、あこがれと親しみの対象があることで挑戦しようとする気

持ちにもなるようで、微笑ましい光景がいっぱい見られています。子ども達の主体性、目には見えない心情、意欲、態度などをいう非認知能力、創造性、好奇心を育むうえでも、異年齢が自然発生的に絡み合い、環境にアプローチしている姿を読み取っていくことが、質の高い保育につながる大切な保育の形です。

園庭や保育室やホールなどの環境の見直しには、直ぐできることもあれば、時間のかかることもあります。一人でできることもあれば、園全体で取り組むことや保護者の皆様のお力添えをいただくこともあるかもしれません。

緊急事態宣言の発令、延長により、保護者の皆様も外出の自粛をしたり、感染の心配をしながら張りつめた毎日だと思います。「子どもとの過ごし方に悩む」「リモートや在宅で仕事に集中できない」「体調が悪いと保育園を休まなければならない日が続く」「子ども達がゲームばかりしている」「きょうだいゲンカが増えた」「生活習慣が乱れる」など、保護者の皆様のストレスも増えていることでしょう。

だからこそ、せめて子ども達だけでもあそびを通して、子ども達自身が身体を動かすこと、自分で考えること、友だちと関わることを楽しみながら、「子ども達のやりたい!」が発揮できる保育園でありたいと思っています。

子ども達が環境に(物・人・あそび)アプローチし、笑顔いっぱいあそぶ姿は大人を元気にしてくれます。保護者の皆様のストレスが少しでも解消できるよう、私達職員も四季折々の環境作りにはアプローチし続けたいと思います。

『早寝早起き朝ごはん』を合言葉に、梅雨期は時間や食事にも関心を持つよう心がけ、家族が心身ともに健康に過ごせるよう、ゆとりをもって毎日を過ごしたいですね。(園長 倉本弘子)

坂みみよう保育園

緊急事態宣言の延長(5/28付)を受けて 今後の行事の変更について(お知らせ)

緊急事態宣言の延長が決定し、6/20(日)までの当初の行事予定を大幅に変更させていただくことになりました。ご理解の程よろしくお願いいたします。(別紙6月の行事予定も参照)

① 運動会について(幼児とその保護者)

延期の予定を9月25日(土)とお知らせしておりましたが、子ども達も全体練習を終えておりましたので、年度当初予定していた幼児保育参観の日に運動会を調整しました。なお同時開催予定の家庭教育学級講演会(講師:坂小学校校長 根石郁子先生)は、2月19日(土)全児保育参観の日に延期致します。**変更**

日時: 6月5日(土曜日) → **7月3日(土)**
午前9時~11時30分頃まで

1部(年少) 午前9時~9時40分
2部(年中) 午前9時50分~10時30分
3部(年長) 午前10時40分~11時30分

場所: 坂みみよう保育園 園庭

② クラス懇談会について(幼児の保護者)

日時: 6月19日(土) → **変更**

年少 **6月23日(水) 15時~16時**
年中 **7月14日(水) 15時~16時**
年長 **7月27日(火) 15時~16時**

③ お泊り保育説明会(年長親子で参加)

日時: 6月19日(土) → **変更**

6月29日(火) どちらかの時間帯に参加

・**15時15分~16時**
・**17時30分~18時45分**

※お泊り保育は7月16日(金)~17日(土)の予定ですので、6/30(水)~7/9(金)までの間に、個人懇談も開催し、情報交換する予定です。